### 5月25日(金)必着

#### ロボットの基本設計書

ロボットの製作意図や魅力を企画としてわかりやすく、実行委員・協賛企業が短時間で理解可能な形でまとめてください。

☑ 競技規則を確認した

☑ 添付あり

Ver1.0

ロボッ	<b>卜名(フリガナ)15文字以内</b>	キャプテンが所属する会社or学校orチームの名称(フリガナ)
(フリカ ナ)	イヴェルタル	(フリガナ) シバウラコウギョウダイガクエスアールディーシー
ロポット名	イヴェルタル	芝浦工業大学SRDC
	すでに提出しているエントリーシートと同じ事	

電源に「リチウム系電池」を用いる場合、大会規定品を使用してください

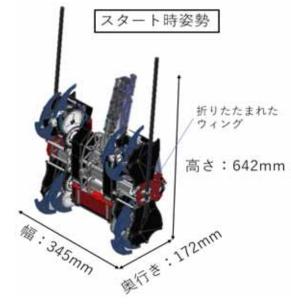
## 全体構成

機体寸法は全長880mm、横幅511mm、高さ172mm、重量は3280gです。バッテリは、大会規定のイーグルLife6.6V2200mAhを2本、制御回路は双葉電子工業製MC402を3個使用します。また、プロポには双葉電子工業製6kを使用し、同社製R2006GSを受信機として搭載します。駆動源にはマブチモーター製380モータをアーム部に4個、脚部に2個、合計して6個を無改造の状態で搭載します。



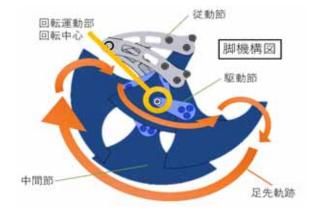
# 競技開始姿勢

転倒した姿勢をとることにより競技開始時の 寸法は幅345mm、奥行き172mm、高さ642mm となり、大会規定内に収まります。この状態から バック入力をすることにより競技姿勢に移行する事が できます。なお、機体横側に取り付けてあるウィングは 転倒姿勢時に折りたたみます。



### 脚機構

90度位相の4層ヘッケンリンク機構から構成される脚ユニットを左右に2組ずつ、計4組配置します。動力には左右1個ずつ計2個のマブチモーター製380モーターを使用し、ギアで各脚機構に動力を伝達します。なお、接地点はクランクの回転中心を取り囲まない動作軌道を描きます。また、サスペンションおよびダンパーの搭載により走破性、安定性を向上させます。



5月25日(金)必着

### ロボットの基本設計書

A4一枚に収まらない場合、こちらのシートをお使いください。

添付

Ver1.0

# アーム機構

腕には4節リンク機構を用いたロッドアームを 採用します。駆動軸から駆動リンク(黄)に動力を 伝え、駆動リンク(黄)に回転軸で接続されている 無動力の中間リンク(青)が従動リンク(赤)に 従って揺動運動を行います。アーム作動面は 中間リンク(青)に繋がっており、その軌道は 2点以上の円弧中心を持つ連続した曲線を通過 します。また、アーム作動面は地面より200mmの 高さを任意に通過可能です。動力には マブチモーター製380モータを4個使用しギアで アーム機構に動力を伝達します。 アーム先端部等の鋭利な部分には フィレット加工を施し、安全面に配慮します。 アーム先端部は数種類のものを用意し、 対戦相手に応じて換装を行います。アーム先端 を換装した場合においても大会規定の寸法、重 量に収まっています。なお、換装時、アームの機 構部分の変更は行いません。

# 換装パーツ(装甲および カウンター)

相手によって装甲およびカウンターを換装します。 装甲やカウンターを換装する際、一部の部品を取り外すため、換装を行った場合においても 大会規定の寸法、重量に収まっています。 鋭利な部分にはフィレット加工を施し、安全面に 配慮しています。なお、換装時に機構部分の 変更は行いません。

